

赤潮予報 R6-4号

令和6年11月21日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：11月20日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は1.9 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を下回りました。

表層の平均水温は20.4 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べて1.2 $^{\circ}\text{C}$ 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は平年を上回り、リンは平年並みでした。

（2）予測（予測期間：11月下旬～12月上旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横這いで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は平年より低めに推移した後、高めに推移すると予想されています。降雨の少ない時期であるため、栄養塩の供給は少ないものの、プランクトンの現存量が少なく消費も少ないため、栄養塩は横這いで推移すると考えられます。また、強風が予測され、日照時間の減少や気温が低下する時期でもあるため、赤潮に至らないでしょう。

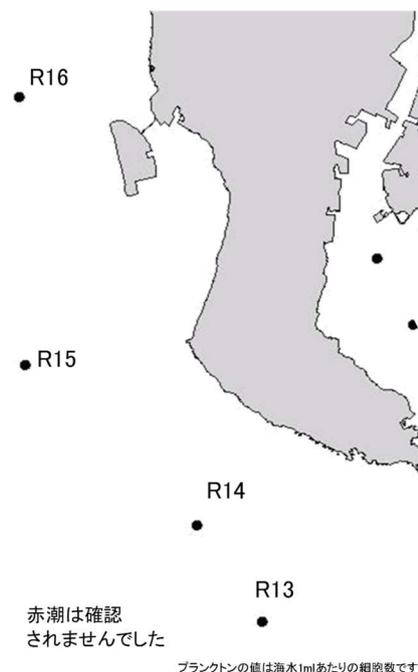


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年11月20日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}\text{C}$		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	20.7	32.2	14.0	14.6	20.8	49.4	10.1	1.1
		5m	20.7	32.3	11.8	14.7	20.2	46.8	9.6	1.1
		底層	21.1	32.4	14.4	13.8	18.5	46.8	9.3	0.8
	R14	0m	20.6	31.9	8.1	24.7	49.2	82.0	15.9	1.2
		底層	20.9	32.2	10.5	16.4	25.0	52.0	10.5	1.0
	R15	0m	19.8	30.6	7.2	7.6	37.1	51.9	14.4	2.6
		底層	21.1	32.1	15.3	21.1	26.2	62.6	12.1	1.1
	R16	0m	20.4	30.8	12.3	7.9	133.5	153.8	32.5	2.9
底層		22.6	33.2	4.2	23.8	54.5	82.5	16.2	0.6	
平均		20.4	31.4	10.4	13.7	60.2	84.3	18.2	1.9	
(平年値)	0m	(19.2)	(31.7)	(18.4)	(11.4)	(33.3)	(63.1)	(18.4)	(3.3)	
(前回)		(21.5)	(30.5)	(7.9)	(12.3)	(56.0)	(76.3)	(18.4)	(3.1)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：11月19,20日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 1.6 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 13.4 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年を下回りました。

表層の平均水温は知多湾 20.1 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 18.0 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べて知多湾は 1.2 $^{\circ}\text{C}$ 高く、渥美湾は 1.2 $^{\circ}\text{C}$ 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾では平年並み、渥美湾では平年を上回りました。リンは知多湾、渥美湾ともに平年並みでした。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：11月下旬～12月上旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

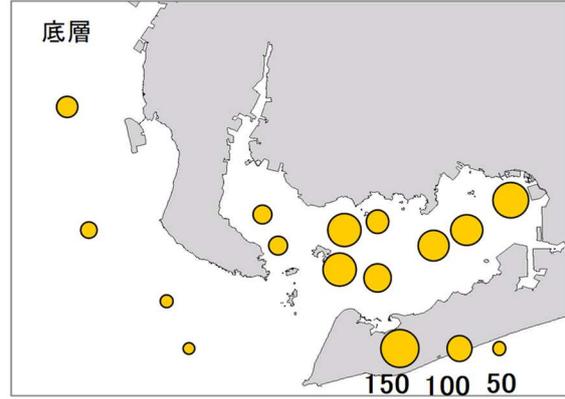
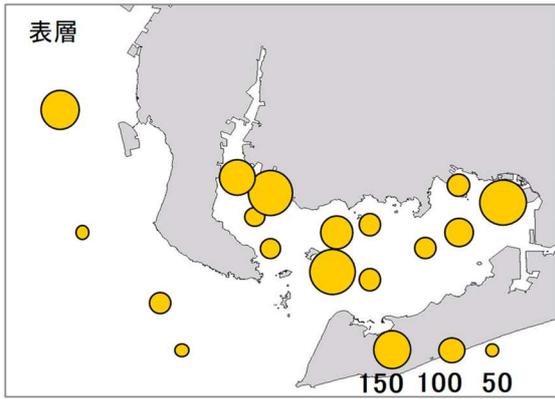
〔栄養塩〕減少するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は平年より低めに推移した後、高めに推移すると予想されています。降雨の少ない時期であるため、栄養塩の供給は見込めず、また、渥美湾では植物プランクトンの密度がやや高かったため、栄養塩はプランクトンの消費により減少すると考えられます。強風が予測され、日照時間の減少や気温が低下する時期でもあるため、赤潮に至らないでしょう。

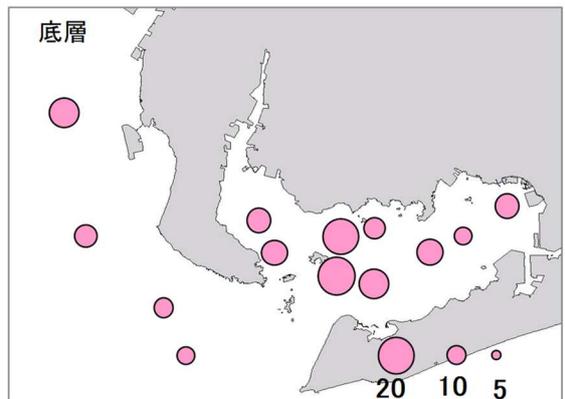
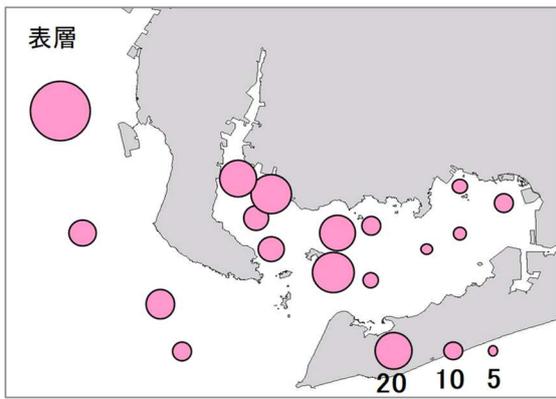
表2 令和6年11月19,20日赤潮調査結果(知多湾・渥美湾)

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L		
知多湾	R8	0m	20.5	31.9	16.8	23.1	37.1	77.0	13.4	1.4		
		5m	20.6	31.9	10.7	23.3	36.1	70.0	13.4	1.4		
		底層	20.5	32.0	12.8	23.5	36.3	72.6	13.0	1.4		
	R9	0m	19.5	30.1	37.7	34.2	106.5	178.4	21.9	1.5		
	R10	0m	20.1	31.4	26.9	43.3	70.4	140.6	20.5	1.8		
	R11	0m	20.4	31.8	14.8	25.0	38.6	78.4	13.5	1.7		
底層		20.4	31.8	11.3	25.1	38.0	74.4	13.5	1.4			
平均 (平年値) (前回)	0m		20.1 (18.9) (22.4)	31.3 (31.5) (29.3)	24.1 (44.0) (14.5)	31.4 (12.7) (38.4)	63.1 (55.7) (121.9)	118.6 (112.3) (174.8)	17.3 (19.3) (29.1)	1.6 (2.9) (3.4)		
		渥美湾	R1	0m	18.0	29.9	10.9	32.4	42.0	85.3	7.9	16.0
			R2	0m	17.0	29.2	19.5	36.2	127.2	182.9	10.1	13.5
底層	17.9			30.4	29.5	44.8	66.1	140.4	13.3	6.7		
R3	0m		17.6	29.8	10.9	36.8	63.5	111.1	6.7	28.2		
	5m		17.7	29.8	11.9	36.3	63.0	111.1	7.1	27.4		
	底層		17.9	30.0	32.6	36.3	56.6	125.5	9.5	7.6		
R4	0m		17.6	29.8	10.4	27.8	42.4	80.6	5.9	20.5		
	底層		18.5	30.7	25.1	49.5	47.1	121.6	14.2	5.0		
R5	0m		18.3	30.4	10.7	37.8	36.4	84.9	10.3	11.0		
	底層	18.3	30.5	11.9	40.3	39.2	91.5	11.2	9.8			
R6	0m	17.6	30.2	8.1	33.7	43.4	85.2	8.0	11.2			
	底層	18.9	31.1	24.3	40.3	46.5	111.2	16.0	1.9			
R7	0m	18.8	30.8	30.7	41.9	56.9	129.5	19.5	3.9			
	5m	18.9	30.9	30.6	42.0	56.9	129.5	19.3	3.8			
	底層	18.9	30.9	33.0	41.9	57.9	132.8	19.4	3.6			
R12	0m	19.1	31.0	63.5	38.8	76.1	178.4	22.6	2.5			
	5m	19.1	31.1	40.5	39.1	65.0	144.5	21.6	2.5			
	底層	19.4	31.2	32.4	36.3	61.1	129.8	20.7	1.8			
平均 (平年値) (前回)	0m		18.0 (16.8) (21.1)	30.1 (30.6) (28.7)	20.6 (25.3) (16.3)	35.7 (2.9) (32.5)	61.0 (11.9) (83.3)	117.2 (40.2) (132.0)	11.4 (9.5) (17.8)	13.4 (37.1) (9.1)		

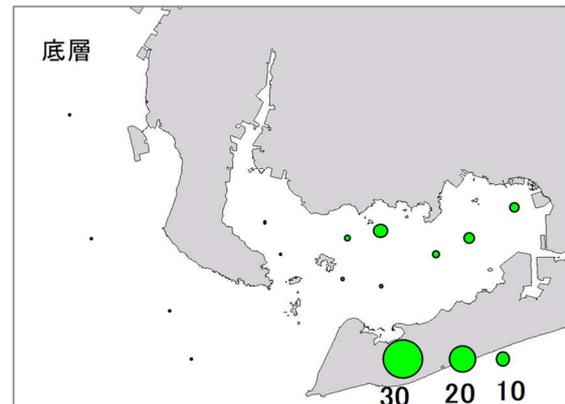
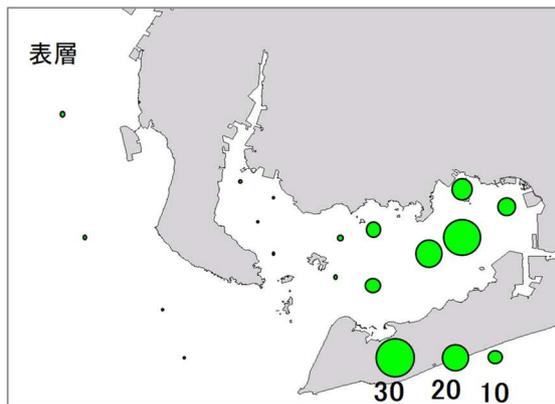
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



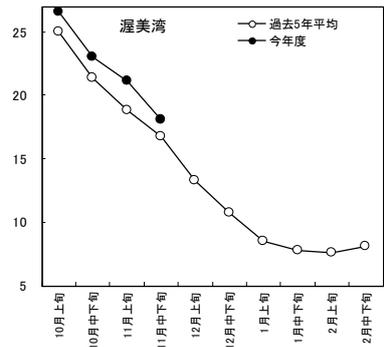
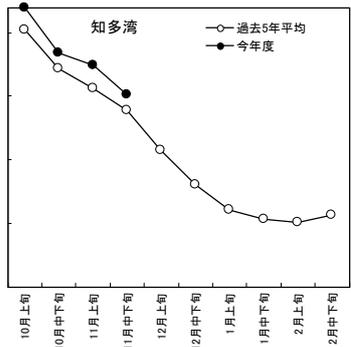
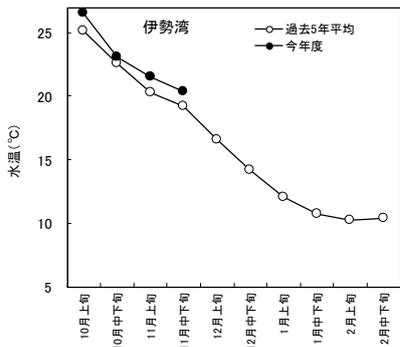
三態窒素の分析結果(μg/L)



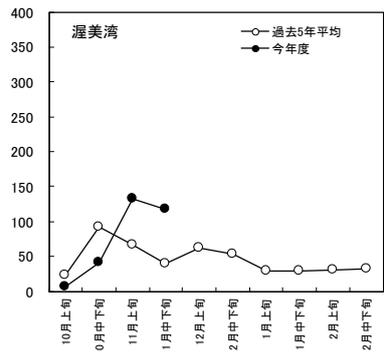
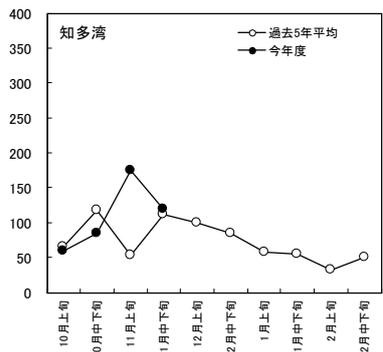
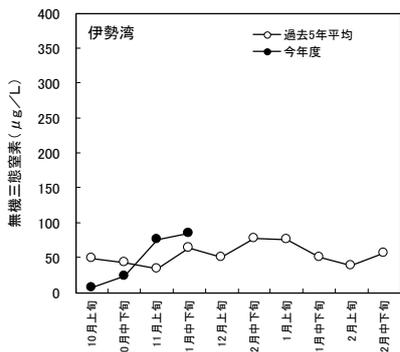
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



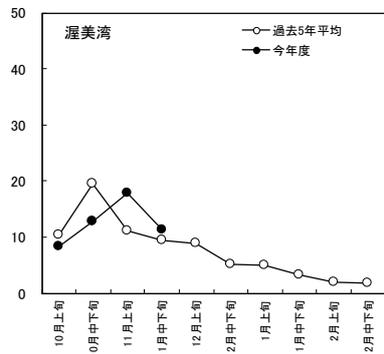
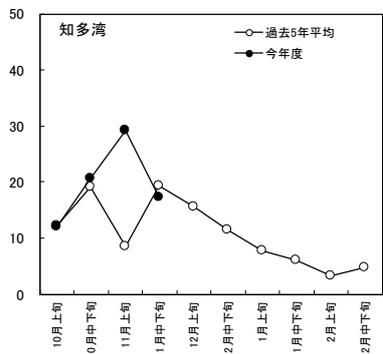
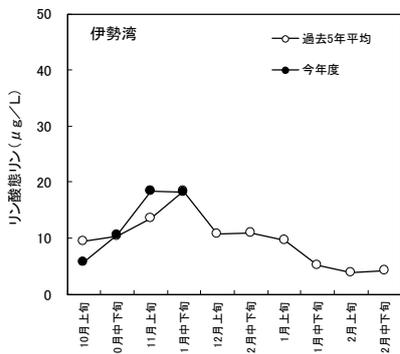
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



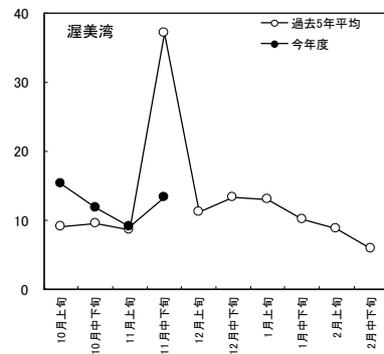
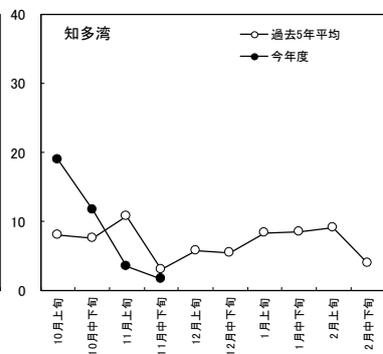
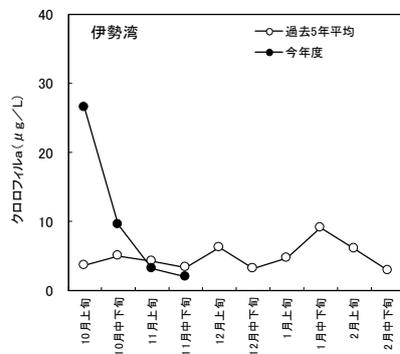
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移